オーガ先端・バック専用モニタキット

No.022103-37148911001

目　　次

取扱説明

1. オーガ先端･バック専用モニタキットの取扱い …… 2
2. 各部の名称とはたらき …… 2

概　要

1. システム概要 …… 3
2. システム構成図 …… 3

部品一覧表

1. キット部品の確認 …… 4

取付要領

1. コンバイン本体側の準備 …… 6
2. 部品の取付け …… 8
   (1) モニタベースの組立(①②) …… 8
   (2) モニタ取付(③~⑧) …… 8
   (3) モニタケーブル配索(⑨~⑪) …… 9
   (4) 延長ケーブル配索(⑫~⑲) …… 10
3. モニタの設定と作動確認 …… 12
   [アクティブタッチパネルが搭載されている場合]
   (1) モニタの設定(⑳~㉒) …… 12
   (2) 作動確認 …… 13
   (3) 外した部品の取付け …… 13
   [アクティブタッチパネルが搭載されていない場合]
   (4) モニタの設定(㉖~㉘) …… 13
   (5) 作動確認 …… 13
   (6) 外した部品の取付け …… 13

取 扱 説 明

1．オーガ先端・バック専用モニタキットの取扱い

⚠警告　傷害事故防止のために

◆安全のため作業者は走行中，作業中に操作をしないでください。走行中の操作はレバー操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。機体を停止させてから操作をしてください。

◆モニタはオーガ操作，後退操作などを補助する装置です。操作するときは目視やミラーで後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に行ってください。安全確認を行わないと重大な障害におよぶか，最悪の場合，死亡事故につながるおそれがあります。

◆画面だけを見ながらの機体操作は絶対にしないでください。映像と実際の状況は異なることがあり，画面だけを見て操作すると機械をぶつけたり，思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。

◆機械の改造は危険ですので，改造しないでください。改造した場合や取扱説明書に述べられた正しい目的と異なる使用方法をした場合は，メーカー保障の対象外となりますのでご注意ください。

◆万一，異物が入った，水がかかった，煙が出る，変な臭いがするなどの異常が起こったときは直ちに使用を中止し，必ずお買い求めの販売店に相談してください。また異常がある状態では使用しないでください。そのまま使用すると事故や火災，感電の原因となります。

◆他の目的で使用したり，他の機械などで使用しないでください。感電やけがをするおそれがあります。

取扱いのポイント

●画面の汚れはプラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布軽く拭き取ってください。手で強く押したり硬い布などでこすると表面に傷がつくことがあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

●洗車時に水やスチームがかからない様にしてください。

●画面が雨などでぬれた場合は柔らかい布でふき取ってください。

●エンジンを止めている状態で長時間使用するとバッテリーが過放電されるおそれがありますのでエンジンをかけたまま使用してください。

●低温で最初に動作するときには画面が多少暗い場合がありますが，しばらくすると通常の明るさの画面になります。

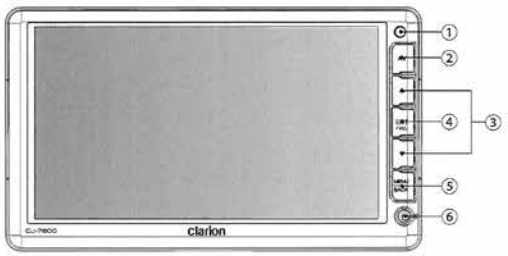
●液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり，黒っぽく見えたりします。

●太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見えにくくなる事があります。

●偏光レンズを使用したサングラスなどを装着すると画面が見えにくくなる場合があります。

2．各部の名称とはたらき

本モニターは運転席液晶パネルの映像と同じ映像を映し，本機側の液晶パネルに別の情報を表示するためのものです。



① DIMMER SENSOR	調光センサー
② AV	外部入力切替ボタン
③ ▲▼	カメラ入力切替／音量調節ボタン サブメニュー設定ボタン
④ ENT (VOL)	決定ボタン／音量調節設定メニュー表示（長押し）ボタン
⑤ MENU / BACK	メインメニュー切替ボタン／戻るボタン
⑥ ⏻	電源ON／STAND BY（スタンバイ）ボタン

（1）電源 ON/STANDBY ボタンを押すとモニターの電源が入 / 切します。

（2）取付後の初期設定は、後述「取付要領」を参照ください。

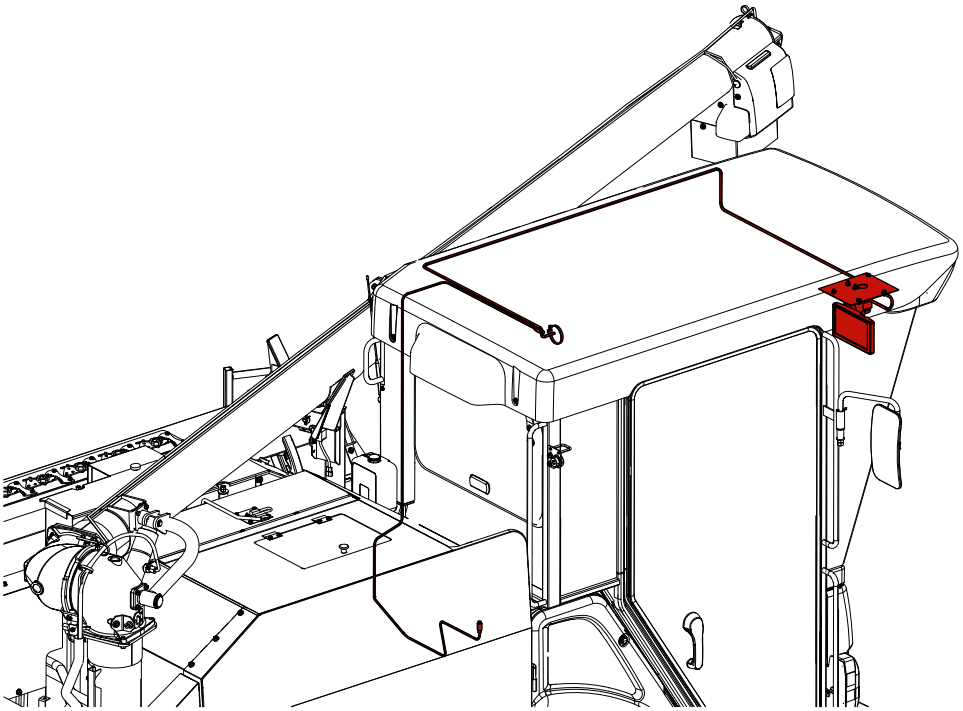
（3）画面の明るさや色合いなどの調整を行う場合は別添の取扱説明書を参照ください。

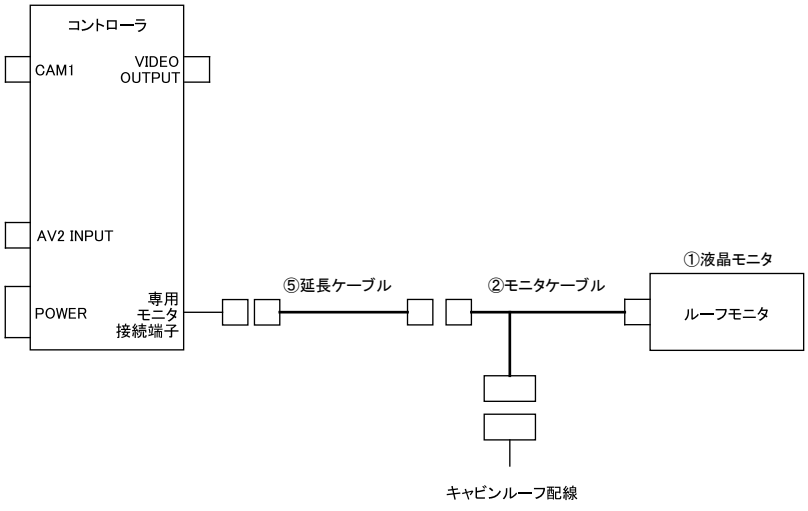
概　　要

1．システム概要

キャビンルーフに取付ける増設モニタです。(以下、ルーフモニタとします。)
車両に搭載されているアクティブタッチパネルと同じカメラ画像を表示します。オーガ先端カメラおよびバックカメラの映像の切替はアクティブタッチパネルで操作してください。アクティブタッチパネルに映像を映し出していなくても、本モニタキットで映像を映し出すことができます。
車両にアクティブタッチパネルが搭載されていない場合、オーガ先端カメラおよびバックカメラの映像の切替はルーフモニタで操作してください。本モニタキットで映像を映し出すことができます。

2．システム構成図



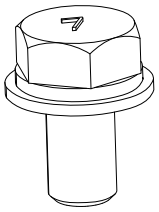
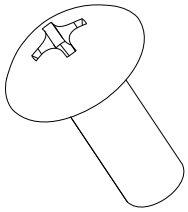
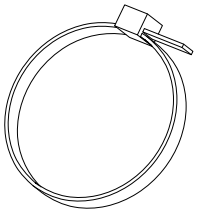


部品一覧表

1．キット部品の確認

一覧表と部品を照らし合わせてください。

No.	部品名称と数量	外観形状
①	液晶モニタ……1個	
②	モニタケーブル……1個	
③	ブラケット……1個 付属品は使用しない	
④	プレート……1個 付属品 さら小ねじ(M4×10)……3個 トラス小ねじ(M6×25)……2個 スペーサーB……使用しない	
⑤	延長ケーブル……1個	
⑥	プレート……1個	

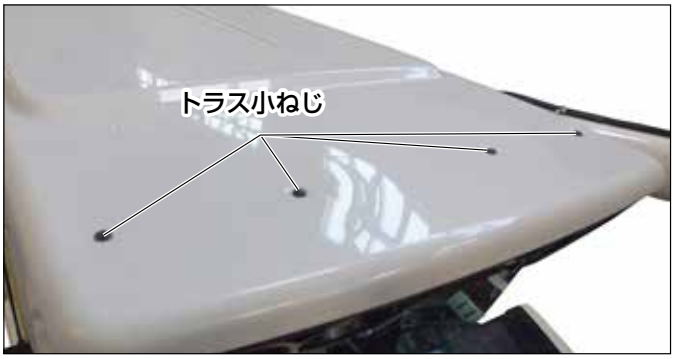
No.	部品名称と数量	外観形状
⑦	ボルト(M6×12)……3個	
⑧	トラス小ねじ(M6×16)……1個	
⑨	クッション……1個	
⑩	結束バンド……1個	

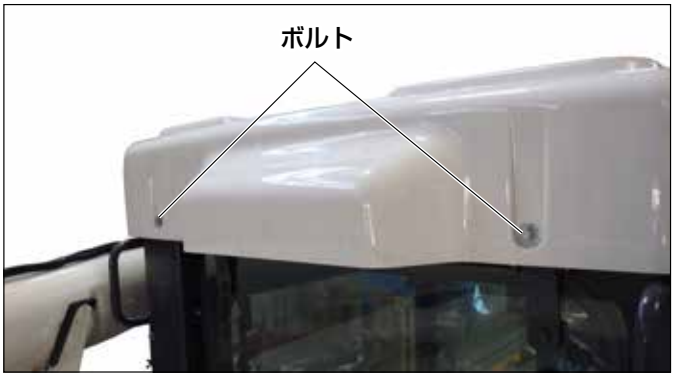
取 付 要 領

この取付要領書は汎用コンバイン750型、自脱コンバイン6120A型をベースに作成しています。
汎用コンバイン750型、自脱コンバイン6120A型以外の型式も同様の取付要領になります。

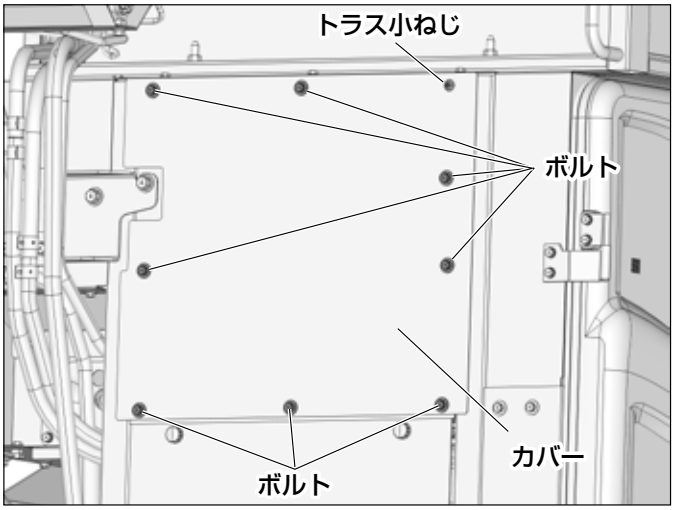
1．コンバイン本体側の準備

① キャビンルーフを外します。
トラス小ねじ……4個，ボルト……2個
トラス小ねじおよびボルトは再利用します。



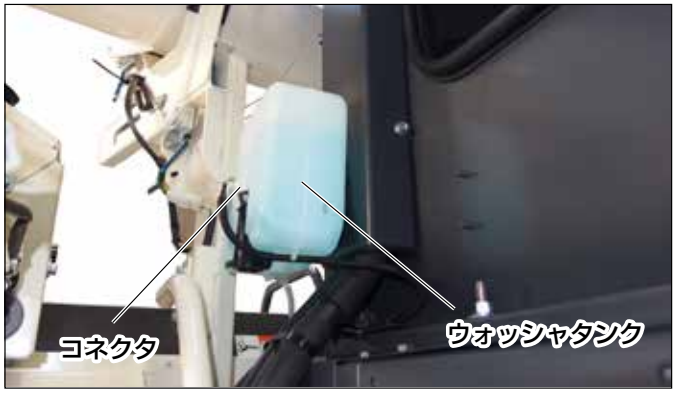


② エアクリーナ室後方カバー、プレートおよびラバーを取外します。
トラス小ねじ……１個，ボルト……8個
トラス小ねじおよびボルトは再利用します。



※自脱コンバイン6120型、6120A型、475A型は
③、④の手順は不要

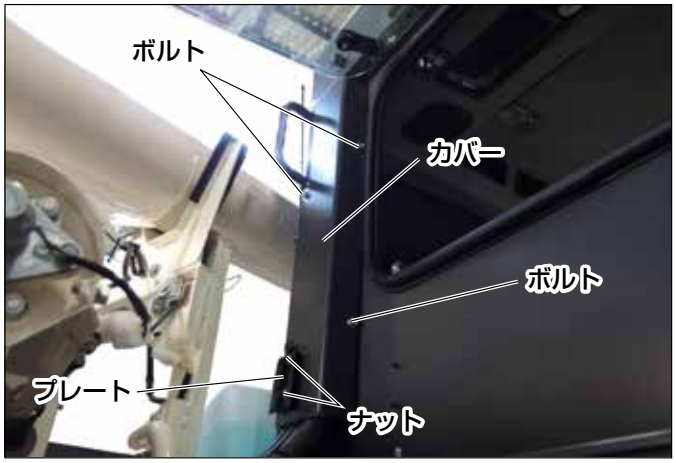
③ ウォッシャタンクに付いているコネクタを外します。



④ ウォッシャタンクを取外し、ホースを接続したまま脇に置いておきます。



⑤ ウォッシャタンク取付プレートとカバーを取外します。
ナット……2個，ボルト……4個
ナットおよびボルトは再利用します。

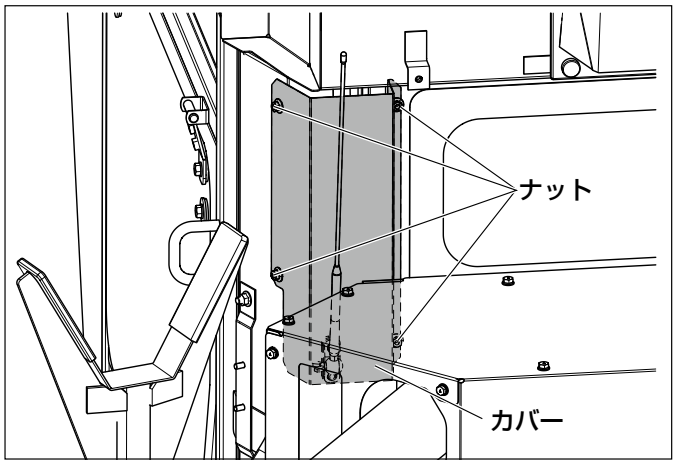


【6120A型の場合】

カバーを取外します。

ナット……4個

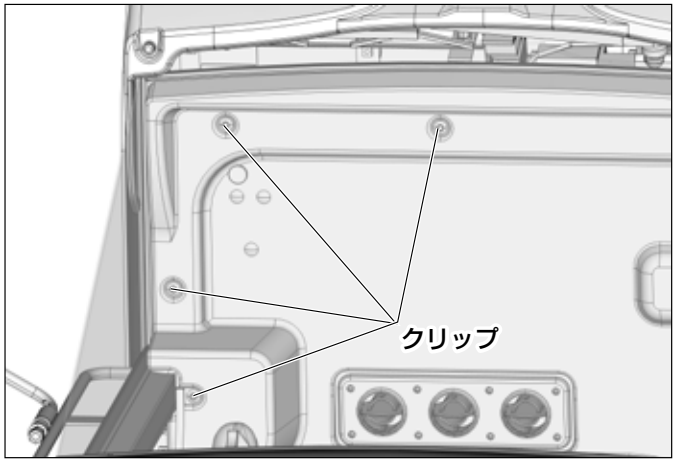
ナットは再利用します。



⑥　インナールーフに取付けられているグロメットとクリップ(3個)を外します。

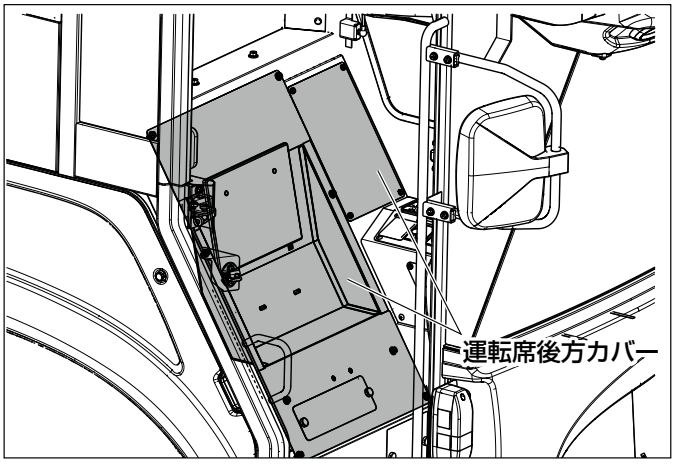


⑦　インナールーフを固定しているクリップ(4個)を外します。クリップは再利用します。(6120A型は不要)

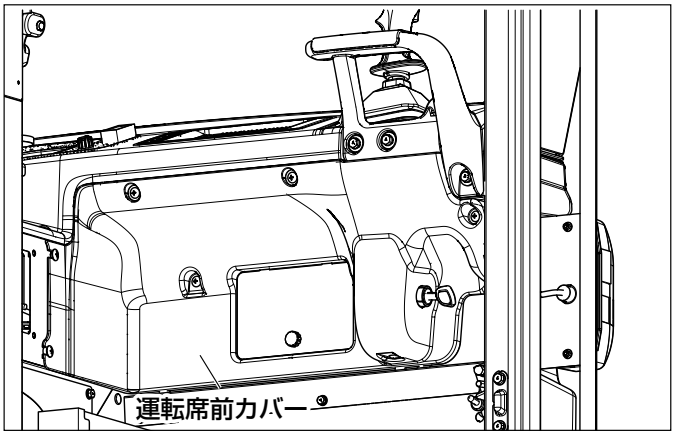


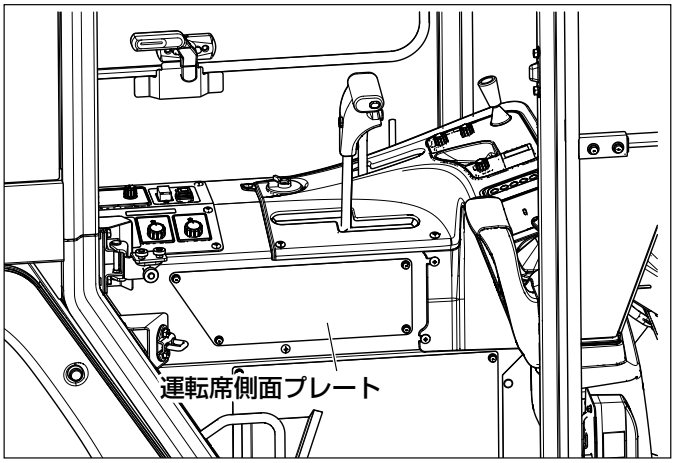
※汎用コンバイン750型、自脱コンバイン6120型は⑧～⑪の手順は不要

⑧　運転席後方のカバーを外します。

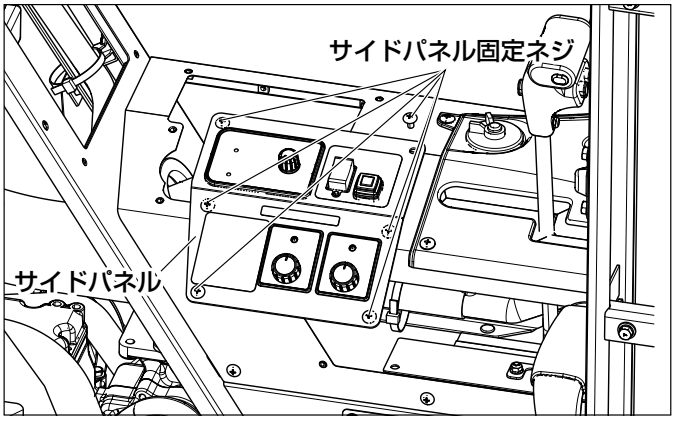


⑨　運転席前のカバー、側面のプレートを外します。

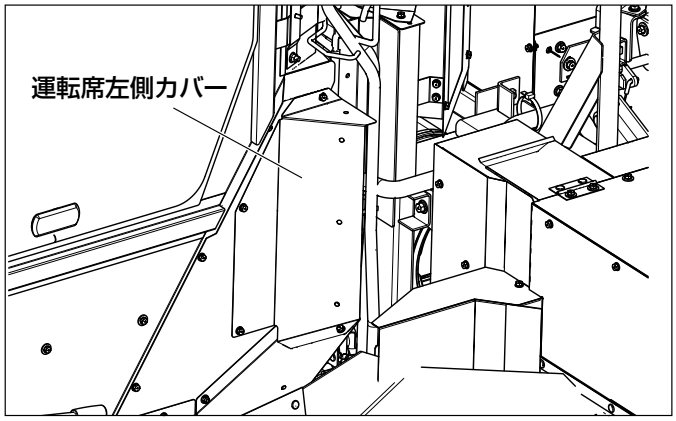




⑩　サイドパネル固定ネジとダイヤルスイッチ用コネクタを外し、サイドパネルをずらします。



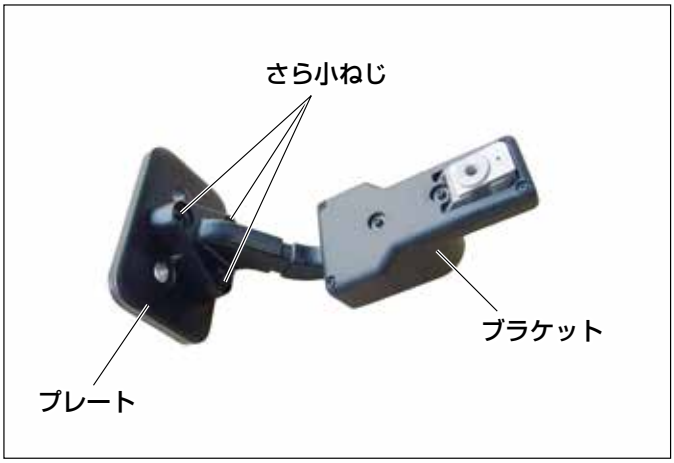
⑪　運転席左側のカバーを外します。



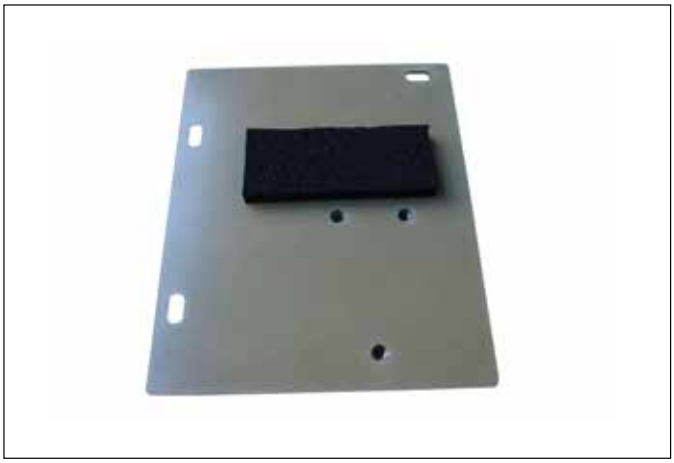
2．部品の取付け

(1)モニタベースの組立

①　ブラケット(③部品)にプレート(④部品)を取付けます。(付属のさら小ねじ3個)



②　プレート(⑥部品)の写真の面の穴中心にクッション(⑨部品)を貼り付けます。

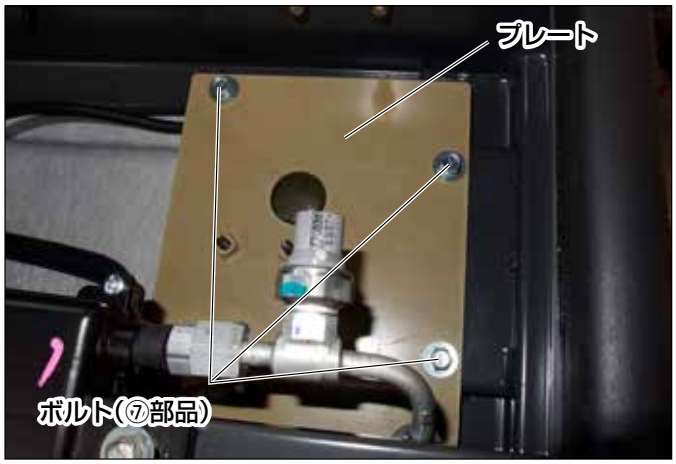


(2)モニタ取付

③　モニタケーブル(②部品)をルーフ上部からインナールーフのスキマを通してキャビン室内へ入れます。



④　クッションを貼り付けたプレートをクッション
　　を下側にしてルーフ上部に取付けます。



⑤　ルーフにブラケットを取付けます。
　　トラス小ねじ2個は付属品を使用します。



⑥　モニタにモニタケーブルを接続します。



⑦　モニタ(①部品)をブラケットに固定します。
　　ブラケットに付属のネジ１個を使用します。

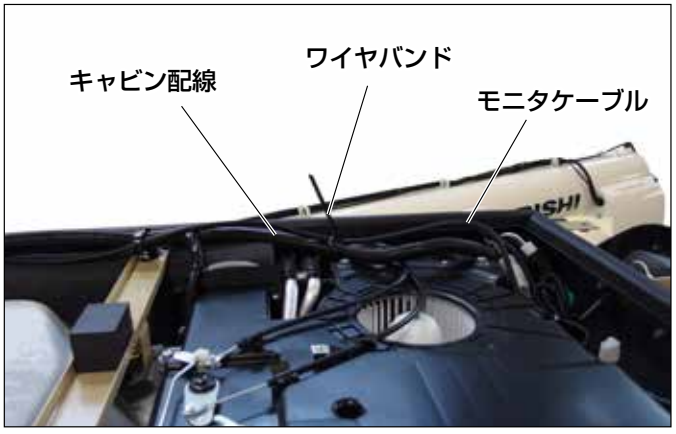


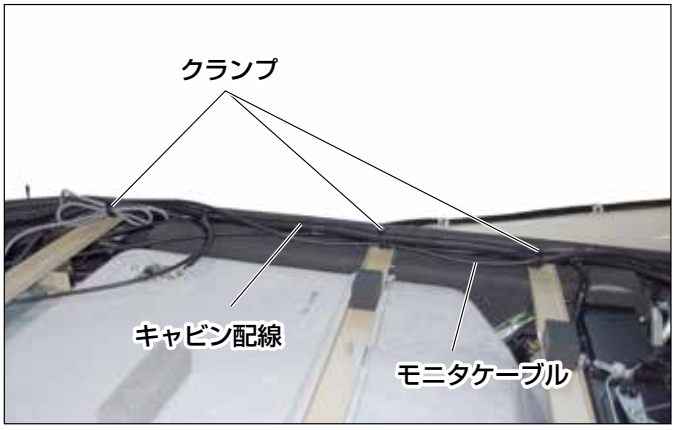
⑧　トラス小ねじ(⑧部品)を取付けます。



(3)モニタケーブル配索

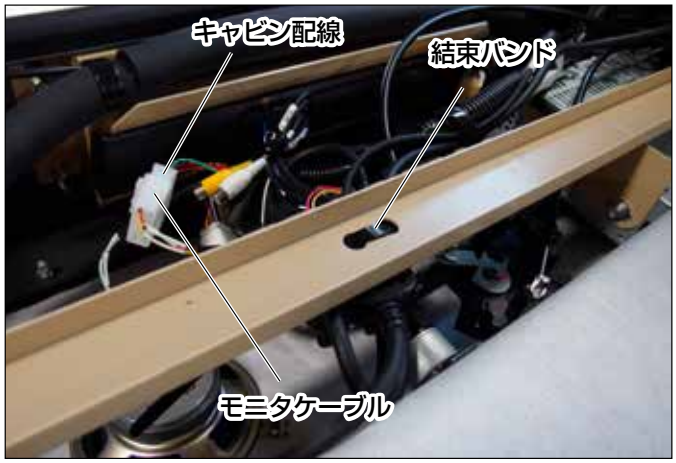
⑨　モニタケーブルをキャビン配線に沿わせて配索
　　します。既存のワイヤバンド(１箇所)とクランプ
　　(３箇所)で固定します。

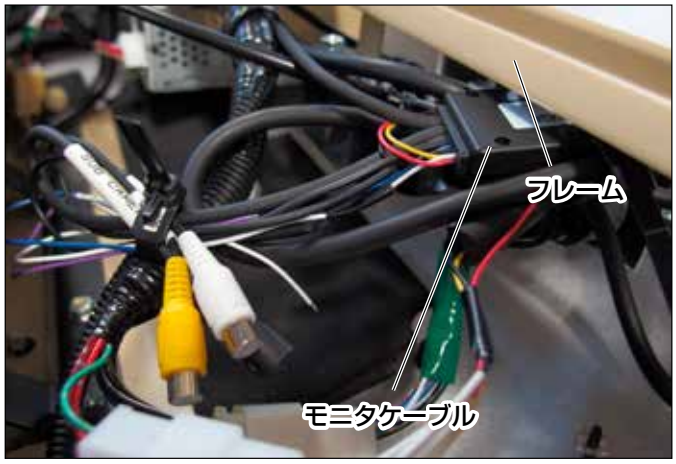




⑩　モニタケーブルとキャビン配線を接続します。

⑪　モニタケーブルの余分を束ねてフレームに結束バンド(⑩部品)で固定します。





(4)延長ケーブル配索

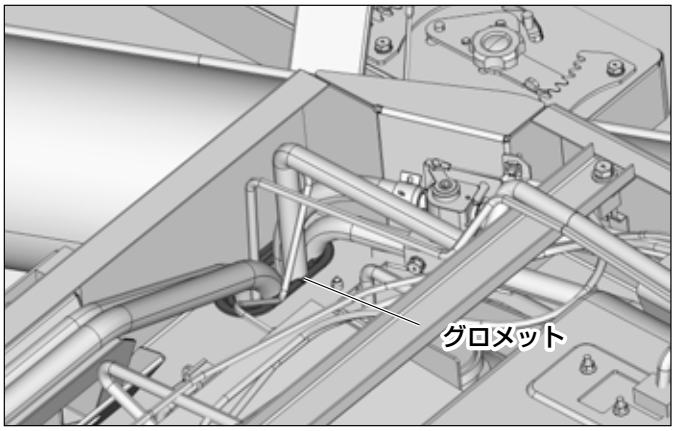
⑫　MAIN CAMERAコネクタと延長ケーブルを接続します。



⑬　キャビン配線に沿わせて配索し、既存のクランプで固定します。(１箇所)

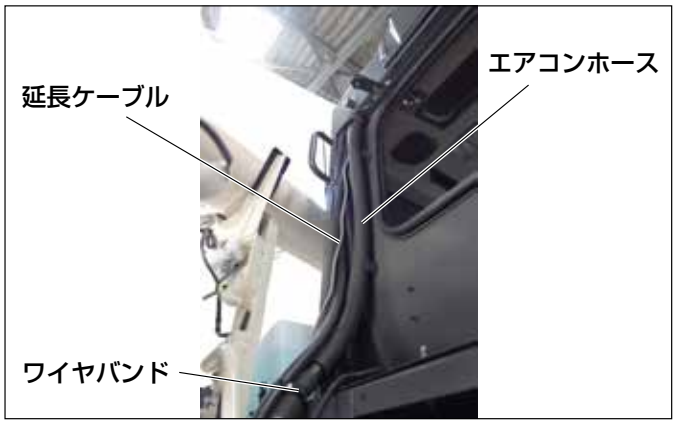


⑭　延長ケーブルをルーフ上部のグロメットを通します。



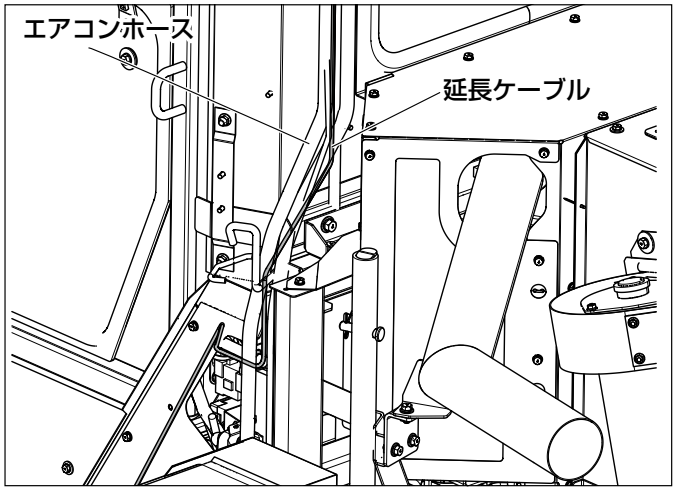


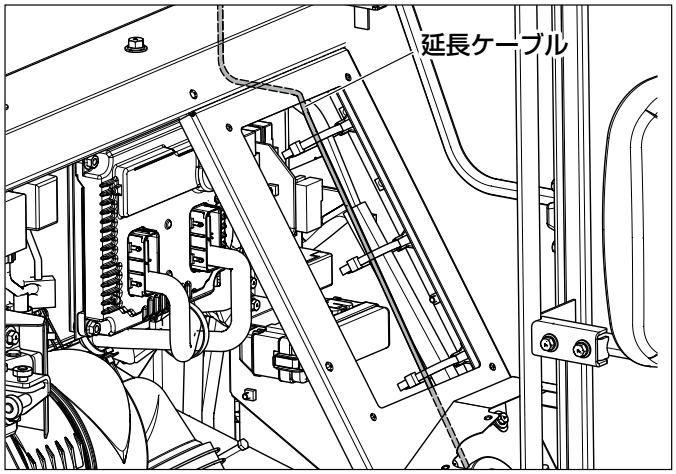
⑮　エアコンホースに沿わせ配索し、既存のワイヤバンド（3箇所）で固定します。



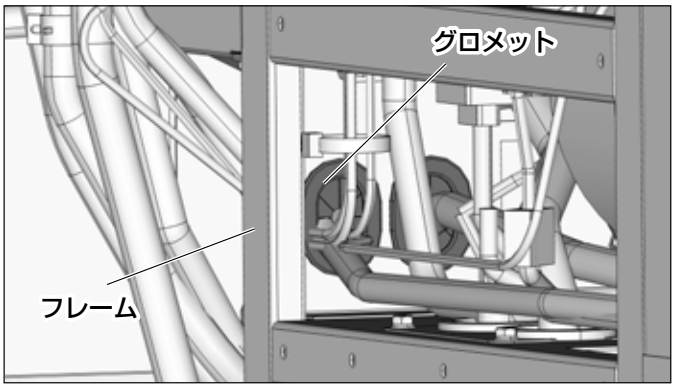
【6120A型の場合】

エアコンホース、本機配線に沿わせて配索します。





⑯　フレーム横のグロメットを通し延長ケーブルをエアクリーナ室に入れます。

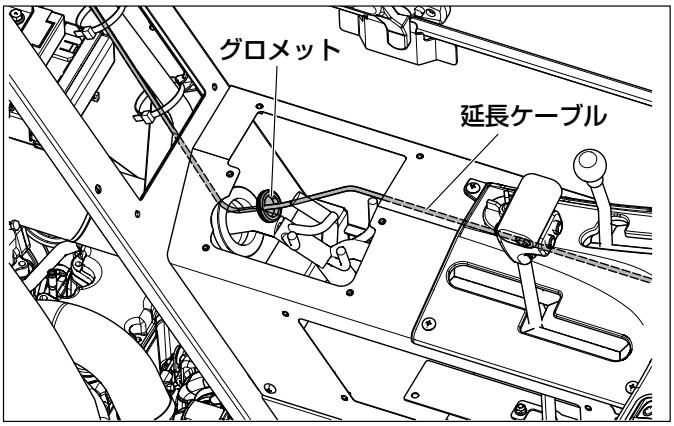


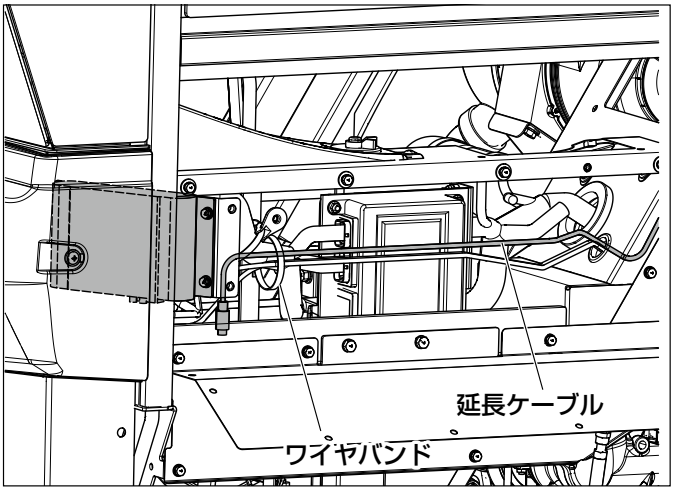


【6120A型の場合】

運転席後方のグロメットを通し延長ケーブルを運転室に入れ、配索します。

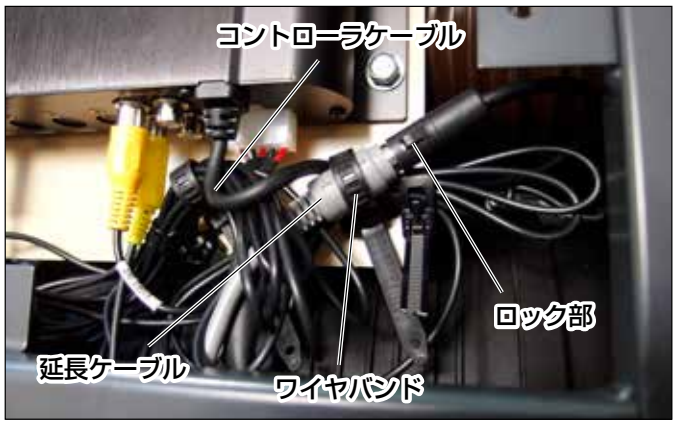
既存のワイヤバンドで延長ケーブルを固定します。





⑰　コントローラケーブルのロック部を押しながら延長ケーブルと接続します。

⑱　ワイヤバンドでコネクタを固定します。



⑲　延長ケーブルの余分を束ねてルーフ内クランプで固定します。



3. モニタの設定と作動確認

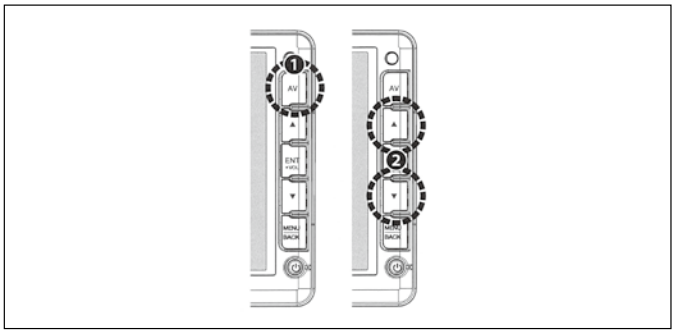
【アクティブタッチパネルが搭載されている場合】

(1)モニタの設定

⑳　アクティブタッチパネルのカメラ切替ボタンを「バック」にします。



㉑　ルーフモニタの「AV」ボタンを押し、▲／▼ボタンで「AV2」を選択します。ルーフモニタ右上に「AV2」を表示します。



㉒　ルーフモニタにバック映像が表示されます。その状態でスタータスイッチを《切》にします。



(2)作動確認

㉓ 再度スータスイッチを《入》にします。

㉔ アクティブタッチパネルのカメラ切替ボタンで選択した映像がモニタに表示されることを確認します。



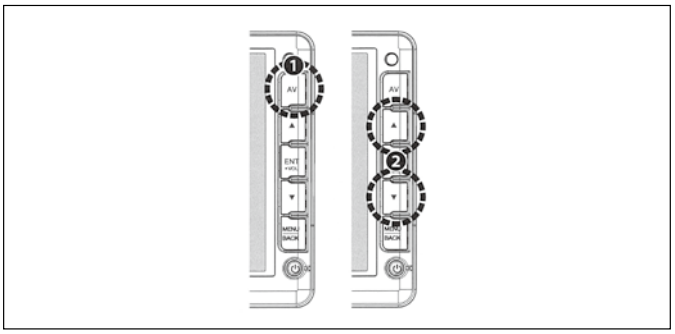
(3)外した部品の取付け

㉕ 取外した部品を元通りに取付けます。

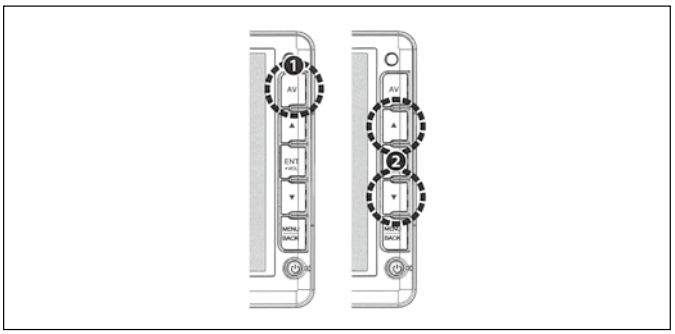
【アクティブタッチパネルが搭載されていない場合】

(4)モニタの設定

㉖ ルーフモニタの「AV」ボタンを押し、▲／▼ボタンで「カメラ1」を選択します。ルーフモニタにオーガ映像が表示されます。



㉗ ルーフモニタの「AV」ボタンを押し、▲／▼ボタンで「AV2」を選択します。ルーフモニタ右上に「AV2」を表示します。



㉘ ルーフモニタにバック映像が表示されます。その状態でスータスイッチを《切》にします。



(5)作動確認

㉙ 再度スータスイッチを《入》にします。

㉚ 主変速レバーを前進させたとき、ルーフモニタにオーガ映像が表示されることを確認します。
主変速レバーを後進させたとき、ルーフモニタにバック映像が表示されることを確認します。



(6)外した部品の取付け

㉛ 取外した部品を元通りに取付けます。